

Scene.6
選果場



個性豊かな野菜を規格で分類 農家元気に、食事おいしく。

群馬を代表する野菜の一つ、キュウリ。
一見すると皆同じように感じるが、つぶさに見ると、色や曲がりや微妙に異なる。

野菜は畑で同じように育てられても、色や形、大きさに個性が出る。

その個性豊かな野菜を、大きさや形ごとに仲間分けする作業が選果。

味は同じでも形や大きさによって値段は異なる。農家、小売店、消費者の誰にとっても大切な仕事だ。

半面、手間の掛かる作業でもある。

農家が朝収穫したキュウリを半日かけて選果し、翌日、集荷場に持ち込むことも珍しくない。

JAが選果場を運営するのは、農家のこうした手間を省き、新鮮でおいしいものを消費者に届けるため。

最新の機械の力を借り、等級別に素早く、正確に分けていく。

JAが引き受けることで、農家は栽培管理や収穫に多くの時間を使えるようになる。

品質が高まり生産量も多くなることで、農家の所得向上にも貢献する。

農家が元気に働ける仕組みを作り、安全・安心なおいしい農産物で食卓に笑顔の輪が広がる――。

それが私たちの願い。

知って納得JA

Q 「JAの自己改革」って何をするの？

A 組合員の力を結集して、日本の豊かな食と農、地域を次世代へつなげるための取り組みを加速します。

JAは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、地域農業の発展と地域住民のより良い暮らしを実現するため、さまざまな事業や活動を行っています。「JAの自己改革」は従来の事業や活動を、農業者や地域住民の夢や願いに沿ってつなぎ合わせた上で組み立て直し、農業のさらなる成長と地域の活性化を盛り上げていくものです。

改革の実現に向け、JAは組合員や地域住民と徹底的に話し合っています。議論を通じて互いを高め合い、行動することで、日本の豊かな食と農、地域を次世代へつなぐ取り組みを進めています。



耕そう、大地と地域の未来。

JAグループ群馬